

## 当院職員による入院患者さまへの虐待事案について

当院で発生した虐待事案につきまして、被害者及びご家族の皆さまに心よりお詫び申し上げます。

また、患者の皆さま、地域の皆さま並びに関係機関には、多大なる不安やご心配、ご迷惑をおかけしていますことを深くお詫び申し上げます。

令和5年12月19日に当院の入院患者さまに関する虐待通報を自治体に行い、当該自治体からの指導を受けながら、調査を進めたところ、複数の虐待及び虐待が疑われる事案が判明しました。

これらの事案につきましては、病院として非常に重く受け止めており、被害を受けた方にとってプライバシーに関わる繊細な内容であることから、細心の配慮をしながら調査を進めるとともに、外部専門家から構成される「第三者委員会」を立ち上げ、徹底した原因究明と再発防止対策を講じるよう進めております。

調査の途中ではありますが、現状についてご報告させていただくとともに、改めて、皆さま方に多大なご迷惑をおかけしていますことを深くお詫びし、信頼回復に向けて誠心誠意努めてまいります。

令和6年5月7日

独立行政法人国立病院機構大牟田病院 院長 川崎 雅之

### ○ 自治体による虐待認定状況（令和6年8月23日）

認定：9件、不認定：3件、調査中：0件

項目	自治体①	自治体②	自治体③	自治体④	自治体⑤
被虐待者数	1名	4名	1名	2名	1名
虐待の種別	性的虐待	身体的虐待、性的虐待、心理的虐待	性的虐待	性的虐待	身体的虐待
虐待を行った従業者の職種	療養介助専門員A	療養介助専門員A 看護職員B 療養介助員C 療養介助員D	療養介助員D	療養介助員D	看護職員B
虐待の内容	・陰部、胸等に接触した（服の上及び直接接触）	・頭を叩く、ひきずるような行為をした ・ベッドを揺さぶり、大声で威嚇した ・痛みが拒否しているにも関わらずマッサージを続けた ・わいせつな言葉を発した	・利用者を搦る際に、胸付近を触った	・入浴や車椅子の乗降の際、胸を掴んだ ・オムツ交換の際、陰部を執拗に覗いた	・頭部を掌で強く叩いた ・首元を掴んで引きずって移動させた

※全容が解明次第、上部機関において、厳正な処分がされることとなっております。